

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 歯科標榜のない急性期病院における病診連携システムの確立』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 麻酔科 職位・氏名 教授・小竹良文

【試料・情報の利用目的】

東邦大学医療センター大橋病院では主に手術患者を対象として非常勤歯科医師による口腔内評価および入院期間中の積極的な歯科治療を行っています。東邦大学医療センター大橋病院で入院期間中に歯科治療をうけられた患者さんを対象として、歯科診療前後での口腔状態の変化、歯科受診状況についての調査を行い、シームレスな口腔機能管理を構築するための病診連携システムを確立する上で必要な情報を収集することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、歯科口腔外科を標榜しない急性期病院での急性期、回復期、維持期におけるシームレスな口腔機能管理に寄与し、地域包括ケアシステムの推進につながります。

【他機関への提供】

収集した情報は解析のため日本歯科大学多摩クリニック(高橋賢晃医師)に提供します。分担機関である東邦大学医療センター大橋病院では代表機関の研究者が非常勤医師として歯科診療に従事しており、この診療の際に記録した情報を使用します。提供は記録媒体の携行の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

診療録から調査する項目；

- ① 全身状態:年齢、性別、入院理由、併存疾患、服薬状況、日常生活自立程度、認知機能、入院中の合併症の有無、栄養状態
- ② 患者状況:家族構成、キーパーソン、かかりつけ歯科の有無、転帰

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2024年6月より提供を開始します。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大橋病院 病院長 岩淵 聡

【試料・情報の取得方法】

対象者:2019年1月～2022年11月までに東邦大学医療センター大橋病院術前センターにおいて、歯科治療の依頼を受けて歯科訪問診療を行い、退院された患者さん約450名

方法:診療録(カルテ)から抽出した情報を解析します。

【研究組織】

代表機関名： 日本歯科大学多摩クリニック 研究代表医師:高橋賢晃 役職： 講師

分担機関名： 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師 小竹良文 役職:教授

【利用する者の範囲】

代表機関名： 日本歯科大学多摩クリニック 研究代表医師:高橋賢晃 役職： 講師など計
7名

分担機関名： 東邦大学医療センター大橋病院 研究代表医師 小竹良文 役職:教授など
計2名

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大橋病院

日本歯科大学多摩クリニック

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、
2024年12月31日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他
の研究機関への提供を行いません。ご家族からの申し出にも対応いたします。その場合でも、
患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 麻酔科

職位・氏名 教授・小竹良文

電話 03-3468-1251 内線 7607